

意見・質問	回答
<p><一般競争入札案件></p> <p>①令和6年度 老朽ため池整備事業（防災対策型）漆沢池地区 堤体工事</p> <p>・営業所の所在地について、当該管内で十分に参加者を確保できるとあるが、震災等かなり逼迫している中、現実的に難しいと思われる。このことから営業所の所在地の範囲を広げるなどはしないのか。</p> <p>・今回の工事は能登半島地震の災害復旧工事ではないのか。</p> <p>②6災1521号・1523号 一般県道 柏木穴水線道路災害復旧工事（合併入札）</p> <p>・2本の工事が含まれているが、いわゆる2倍ルールは金額の大きい方の工事のもので計算しているのか。</p> <p>・復興JVも参加可能な工事であるが、落札した業者は単体企業である。単体企業の場合は単独で2倍ルールを満たす必要があるのか。</p> <p>・合併入札を実施できる金額の上限はあるのか。</p>	<p>回答</p> <p>・基本的には、まず当該管内で入札をし、参加者がいない等の状況が発生すれば、範囲を広げる等の策を考えることとしている。</p> <p>・老朽ため池整備事業という4、5年かけてため池を補修していく通常事業である。</p> <p>・そのとおりである。</p> <p>・そのとおりである。復興JVの場合は、代表者の年間平均完成工事高の7割と、構成員の年間平均完成工事高の3割の合計が2倍ルールを満たす必要がある。</p> <p>・特にない。</p>

意見・質問	回答
<p>③交通信号機新設等工事 (R6-50)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・落札率が100%だが、信号機の工事は落札率が高い傾向にあるのか。 ・施工実績の要件を満たす業者は、県外に他にもいるのではないか。 <p><指名競争入札案件></p> <p>④令和6年度 災害関連緊急治山事業 岡田地区 山腹工事その2</p> <ul style="list-style-type: none"> ・災害復旧工事で、1億円未満であるため、一般競争入札ではなく、指名競争入札でよいということか。 また、これはいつまで適用されるのか。 <p>⑤6災168号 二級河川 新堀川 (柴山潟) 河川災害復旧工事</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特別の理由のある工事ということでA等級業者を選定している理由は。 ・選定業者は災害等応急対策協力者名簿に載っているのか。 ・経常建設共同企業体とは何か。 	<p>・通常は92%前後が多い。</p> <p>・実績のある業者は県外で他にもいるが、石川県の入札参加資格をもつ業者ということになると、県内・県外合わせて30者となる。</p> <p>・災害復旧工事の場合は、早期に工事着手する観点から1億円未満までは、指名競争入札で実施している。 令和6年能登半島地震以前からの取扱いで、いつまでというのは決めていない。</p> <p>・災害復旧工事であるため、安定的な施工や緊急時に直ちに対応できる機動力を考慮したためである。</p> <p>・当該地区（片山津地区）の名簿のほか、他の地区（山代地区等）の名簿に載っている者もいる。</p> <p>・複数の企業が共同で一者として入札参加資格を持っているものである。2者の共同企業体であれば、格付は2者の合算で行う。</p>

意見・質問	回答
<p>⑥小松特別支援学校生活体験棟改修工事</p> <ul style="list-style-type: none"> ・入札を辞退した者の理由は。 <p><随意契約案件></p> <p>⑦6災 一般国道249号 道路災害復旧工事（応急本工事）（その53）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・応急復旧工事は落札率100%に近くなるのか。 ・施工業者は、地区協会の意見を聞いて決定したとのことだが、地区協会からは何者推薦されるのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・配置技術者がいないためとのことである。 ・施工後、業者からの見積りを基に積算するため、落札率は高くなる傾向にある。 ・施工場所からの距離や、当該地域の精通度を考慮して一者推薦してもらっている。